

福島と小平の子どもたちの会

2012年3月18日

福島と小平の子どもたちの会・実行委員会

代表 藤原 哲重

東日本大震災から早くも一年が過ぎましたが、今なお東北各地の皆さんの生活を苦しめています。中でも福島第一原発による放射能被害は深刻で、福島に残っている子どもたちは放射能被曝の恐怖と共に生活をおくることを余儀なくされています。

昨年8月福島の子どもたちをまねく小平の会が実施した清里でのサマーキャンプは参加した福島の子どもたちにとっても好評でした。この活動をさらに発展させ年2回から3回の継続的な開催を目標に、有志団体により福島と小平の子どもたちの会を発足させました。

【目的】環境放射能測定値の高い地域に住む福島の子どもたちが、いつときでも福島を離れて被ばく量を減らし、思いきり外遊びができるようにすること。

【主催】福島と小平の子どもたちの会

【日時】2012年5月3日(木)～5月6日(日)

【場所】小平市内

【対象】福島原発事故による放射能拡散の影響を受けている地域の子どもたち。自分の身の周りのことができる概ね小学校高学年児童40名

【活動概要】福島の子どもたちに緑のなかで思いきり深呼吸し外遊びや野外での食事を楽しむ場所と時間を提供する。

5月3日(木曜日)	9時集合一路小平へ 福島出発 開講式	合同宿泊予定
5月4日(金曜日)	外遊び(中央公園林内) 幻燈会	ホームステイ予定
5月5日(土曜日)	外遊び(中央公園林内)	ホームステイ予定
5月6日(日曜日)	多摩六都科学館 東京→福島到着後解散	

【参加費用】無料(保険加入が条件、保険料は自己負担)

実行委員会参加団体

代表 藤原 哲重 災害ボランティアネットワークチーム小平

世話人 篠木 静馬 福島の子どもたちをまねく小平の会

世話人 塩谷 公夫 小平市福島県人会

世話人 山田 大輔 一般社団法人 小平市青年会議所

世話人 足立 隆子 NPO 法人こだいら自由遊びの会

世話人 向 笠 聡 白梅学園大学子育て広場

世話人 関口 真一 NPO 法人ワーカーズコープ

世話人 尾川 直子 どんぐりの会

事務局 平川浩一郎 災害ボランティアネットワークチーム小平

今年のゴールデンウィークは 東京の小平市に遊びに来てね

福島県の被災地の児童（小学校3年生～6年生の男女）40名程度を対象に、平成24年5月3日（木）～6日（日）にかけて、3泊4日で東京都小平市にご招待いたします！小平市のお友達といっしょに、4日間楽しくいっぱい遊びませんか？ご応募をお待ちしています！！

友達を
たくさん
作るう♪



募集人数：40名程度 ※先着順

対象：自分の身の周りのことができる小学生(概ね3年生以上)

※子どもだけの参加になります。

※1、2年生は申しわけありませんが、きょうだいなど上の年齢のお子さん
と参加できる場合のみご相談ください。

費用：保険料のみご負担ください。(700円程度)

宿泊場所：小平市内のホームステイ先(詳細は後日お知らせします。)

交通：福島県より貸切バスで往復(集合場所までは自己負担)

集合場所：郡山駅前・福島駅前(3日午前中を予定)

持ち物：着替え・洗面用具等(詳細は後日お知らせします。)

申込方法：参加希望のお子さんのお名前と年齢、保護者の方の連絡先
(住所・電話番号)を明記の上メールにてお申込みください。

申込締切：平成24年4月15日(日)までに下記問合せ先へ♪

※ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

※参加受付が確定した時点で、申込み書類をメール又は郵送します。

主催

福島と小平の子どもたちの会

(小平市福島県人会、福島の子どもをまねく小平の会、小平市青年会議所、NPO法人こだいら自由遊びの会、どんぐりの会、白梅学園大学子育て広場、NPO法人ワークスコープ、災害ボランティアネットワークチーム小平の連合体です。)

<問合せ先(事務局)>

災害ボランティアネットワーク チーム小平

担当：細江 卓朗 090-6033-5524

MAIL team_kodaira_akapost@yahoo.co.jp

輝く子どもたちへ
すてきな思い出を

小平市教育委員会後援申請中

小平市社会福祉協議会后援申請中

福島と小平の子どもたちの会申込書

申込年月日 年 月 日

保 護 者	氏名（ふりがな）	
	住 所	
	電 話	
	緊 急 連 絡 先	
	e · m a i l (ある場合)	
児 童	氏名（ふりがな）	
	性 別	
	血 液 型	
	学 年	
	ホームステイ希望期間	月 日 ~ 月 日
<p>その他（配慮すべき事項等）</p> <p>* ペットアレルギー、食物アレルギー、持病がある方は必ず記載してください。</p>		<p>ペットアレルギー 有（ ）・無</p> <p>食物アレルギー 有（ ）・無</p> <p>持病 有（ ）・無</p> <p>その他</p>

* 申込書に記載された個人に関する情報は、ホームステイ先をご紹介するために必要な担当部署で利用いたします。

* また、ボランティア家庭に必要な情報を提供することがあります。

福島と小平の子どもたちの会への ご協力をお願いします

昨年8月に実施した清里でのサマーキャンプに続き、5月のゴールデンウィークに福島の子
どもたちを小平に招待し、小平の子どもたちと自然の中で伸び伸びと過ごしてもらうために「福
島と小平の子どもたちの会」を企画しました。

昨年3月11日の東日本大震災により多くの方々が被災し、大変な状況が今なお東北各地の
方々の生活を苦しめています。中でも福島第一原発による放射線被害は深刻で、福島に残っ
ている子どもたちは放射線被曝の恐怖と共に生活をおくることが余儀なくされています。

そのような子どもたちを一時的期間だけでも大震災のことを忘れて伸び伸びと過ごしてもら
うこと、小平の子どもたちとの交流を通して深い絆が生まれることを期待しています。

この企画にあたり、多くの方々のご協力が必要となります。具体的なお願いは、以下のとお
りです。皆様のあたたかいご支援・ご協力を心よりお願いいたします。

2012年3月18日 福島と小平の子どもたちの会・実行委員会 代表 藤原 哲重

【ホームステイ受け入れ】

小平には子どもたちが宿泊する施設がありません。福祉会館等の公共施設を利用する ことも検討い
たしましたが、交流を深めることができるホームステイで行うことにいたしました。ご協力くださる方
を募集しています。

【ボランティアスタッフ】

活動場所への往復の車の運転、医療スタッフ、写真スタッフ、遊びスタッフ、企画・運営スタッフ等
を募集しています。

【資金のカンパ(寄付)】

福島の小学生40名で約90万円の費用が必要となります。ご協力お願いします。

＜振替口座及び連絡先郵便振替口座＞

金融機関名：多摩信用金庫 小平支店

口座名義：フクシマトコダイラノコドモたちノカイ

店番号 008 科目 普通預金 口座番号 3550585

* 通信欄がありましたら「福島と小平の子どもたち」とご記入ください。

主催

福島と小平の子どもたちの会

(小平市福島県人会、福島の子どもをまねく小平の会、小平市青年会議所、NPO法人こだいら自由遊びの会、どんぐりの会、
白梅学園大学子育て広場、NPO法人ワークスコープ、災害ボランティアネットワークチーム小平の連合体です。)

＜問合せ先(事務局)＞

災害ボランティアネットワーク チーム小平

担当：細江 卓朗 090-6033-5524

MAIL team_kodaira_akapost@yahoo.co.jp

輝く子どもたちへ
すてきな思い出を

小平市教育委員会後援申請中

小平市社会福祉協議会后援申請中

福島と小平の子どもたちの会支援申込書(個人)

申込年月日 年 月 日

受 入	氏名（ふりがな）	
	ご 住 所	
	電 話 番 号	
	e-mail（ある場合）	
児 童	受 入 内 容	<ol style="list-style-type: none"> ホームステイ受け入れ ボランティアスタッフとして参加 ご寄附
	ホームステイ受入れ内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 期間 月 日 ～ 月 日 ● 人数 名 ● 学年 性別 ● 家族構成 ● 提供できるお部屋 ● メッセージ
活 動 参 加	ボランティアスタッフ	<ol style="list-style-type: none"> 運営スタッフ プログラムスタッフ 子どもたちフォロースタッフ 安全・救護・医療スタッフ 移動用車両提供及び運転 食事準備スタッフ
寄 付	ご 寄 附	金額；
通信欄：		

* 申込書に記載された個人に関する情報は、ホームステイ先をご紹介するために必要な担当部署で利用いたします。

* また、ボランティア家庭に必要な情報を提供することがあります。